



2018年2月15日

各 位

不動産投資信託証券発行者名  
東京都港区赤坂一丁目1番1号  
ザイマックス・リート投資法人  
代表者名 執行役員 稲月 伸仁  
(コード番号 3488)

資産運用会社名  
株式会社ザイマックス不動産投資顧問  
代表者名 代表取締役 稲月 伸仁  
問合せ先 業務管理グループ長 山口 理絵  
TEL: 03-5544-6880

## 「ザイマックス・リート投資法人」上場のお知らせ

ザイマックス・リート投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、本日、株式会社東京証券取引所不動産投資信託証券市場に上場しましたので、お知らせいたします。

<ザイマックス・リート投資法人の特徴>

1. 不動産マネジメント（注1）力を生かした安定運用
  - ・ ザイマックスグループ（注2）がこれまで培ってきた不動産マネジメント力を用いて、安定した資産運用を目指します。
2. 知見・ノウハウを活用した物件選定
  - ・ 不動産利用の視点（注3）及び不動産有効活用の視点（注3）から、物件取得後の安定運用が見込める物件の選定を行います。
  - ・ ザイマックスグループの提案によるCRE戦略（注4）の実行時に発生する物件売却機会を本投資法人の物件取得機会に活用します。
3. 顧客基盤を活用したソーシング（注5）
  - ・ ザイマックスグループがこれまで築き上げてきた豊富な顧客基盤及び実績に基づいた情報力を活用したソーシングを通じて、資産規模の拡大を図ります。

（注1）「不動産マネジメント」とは、プロパティマネジメント、総合ビルメンテナンス業務並びにプロパティマネジメント及び総合ビルメンテナンス業務の複合受託業務（サブリースを受託する場合に当該業務を受託する場合を含みます。）を総称していいます。

（注2）「ザイマックスグループ」とは、株式会社ザイマックス並びにその連結子会社44社及び持分法適用関連会社6社（2017年3月末日現在）により構成される企業集団をいいます。

（注3）「不動産利用の視点」とは、テナントを含む不動産利用者が不動産を利用するに当たり、不動産に対して有する様々な要望等に基づく不動産の見方をいい、「不動産有効活用の視点」とは、不動産利用者の需要を踏まえた不動産活用がなされているかという観点をいいます。

（注4）「CRE戦略」とは、企業における不動産の利用（賃借による利用を含みます。）、投資及び保有不動産の有効活用方策をいいます。

（注5）「ソーシング」とは、物件情報探索から実際の物件取得までを含めた一連の流れをいいます。

以上

\*本資料の配布先：兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会

\*本投資法人のホームページアドレス：<https://xymaxreit.co.jp/>

ご注意：本報道発表文は、本投資法人の投資口の上場に関して一般に公表するための文書であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。